



2020年3月13日

各位

上場会社名 西華産業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 櫻井昭彦  
 (コード番号 8061 東証第1部)  
 問合せ先責任者 取締役 専務執行役員  
 管理本部長 山下真佐明  
 (TEL 03-5221-7101)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

#### 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 135,000	百万円 2,400	百万円 2,700	百万円 1,650	円 銭 130.30
今回修正予想 (B)	130,000	2,600	2,900	△1,600	△127.62
増減額 (B-A)	△5,000	200	200	△3,250	—
増減率 (%)	△3.7%	8.3%	7.4%	—	—
(ご参考) 前期連結 実績 (2019年3月期)	157,145	2,118	2,418	1,587	125.50

#### 2020年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当 期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 115,000	百万円 1,700	百万円 2,000	百万円 1,350	円 銭 106.49
今回修正予想 (B)	113,000	1,550	1,800	△4,300	△342.58
増減額 (B-A)	△2,000	△150	△200	△5,650	—
増減率 (%)	△1.7%	△8.8%	△10.0%	—	—
(ご参考) 前期連結 実績 (2019年3月期)	140,528	1,373	1,621	1,311	103.52

#### 修正の理由

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、当社において当第4四半期に予想しておりました一部の大口受注案件の受渡が翌期に期ずれする見通しとなったことや、タイ連結子会社である Seika YKC Circuit(Thailand)Co.,Ltd. の業績不振により、売上高は前回予想を下回る見込みとなりましたが、営業利益および経常利益につきましては、国内連結子会社の日本ダイヤバルブ株式会社および欧州連結子会社の Tsurumi (Europe) GmbH において採算性が向上したことなどにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

しかしながら、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、タイ連結子会社である Seika YKC Circuit(Thailand)Co.,Ltd. において固定資産の減損損失の計上を行ったことなどに加え、後述のとおり個別業績予想が前回予想を下回る見込みとなったため、上記のとおり業績予想を修正いたします。

また、個別業績予想につきましても、前述のとおり当第4四半期に予想しておりました一部の大口受注案件の受渡が翌期に期ずれする見通しとなったことや、連結決算においてタイ連結子会社である Seika YKC Circuit(Thailand)Co.,Ltd. で固定資産の減損損失の計上を行ったことに伴い、個別財務諸表において同社株式の評価損および同社宛貸付金等債権に対する貸倒引当金繰入額並びに同社への債務保証に対する債務保証損失引当金繰入額を各々特別損失に計上する見込みとなったこと、過年度における一部の国内営業取引について取引価格を見直したことに伴う精算金が生じたことなどにより、売上高、営業利益、経常利益および当期純利益が前回予想を下回る見込みとなったため、上記のとおり業績予想を修正いたします。

このうち、個別決算で計上する見込みの Seika YKC Circuit(Thailand)Co.,Ltd. に関する特別損失は、連結決算において消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

なお、Seika YKC Circuit(Thailand)Co.,Ltd. については、事業の検証を行ったうえで今後の方向性を慎重に検討してまいります。

但し、上記業績予想修正の原因につきましては一過性のものと認識しておりますので、年間配当予想につきましては、前回発表とおり中間配当 20 円に期末配当 25 円を加えた 45 円に据置いております。

株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

以 上